

人類は地球をいつまで汚染し続けるのか。

蘇生II

Revival

愛と微生物

白鳥哲 監督作品



出演：比嘉照夫 奈良松範 キム・ヨンギユ ナタリア I. ティモフィナ アレクサンダー N. ニキティン ほか 回想ドラマ：中村繁之 浅野彰一 前田耕陽 ほか

2019/91min/©OFFICE TETSU SHIRATORI



マイクロプラスチック、放射能・・・。
 悪化する地球環境に対して
 示したファイナルアンサー！
 地球環境と人間の
 意識の融合とは!?



“映像の伝道師”白鳥哲監督の劇場用映画 第7弾!

白鳥哲監督の映画『祈り～サムシンググレートとの対話～』(2012)は、ニューヨークマンハッタン国際映画祭グランプリなど世界各国の映画祭で数々の賞を受賞し、国内ロングラン3年3ヶ月という記録を樹立した。2018年に劇場公開した映画『リーディング～エドガー・ケイシーが遺した、人類の道筋。～』では、劇場チケットを購入しても席が取れない事態が発生するほど話題を呼んだ。『蘇生II』では、地球環境と人の意識のつながりについて追及し、映画『蘇生』(2015)から更に踏み込んだ地球環境問題の新たな視点を語る。



story

2011年3月福島第一原発事故から8年が過ぎた今、放射能の問題について多くのメディア・行政機関は終息を迎えているかのように静観を続けている。しかし、現在でも汚染は拡大しており、捨て場のない放射性物質を含んだ土は処理について未解決のままである。その陰で、懸命にこの事実と向き合い、解決に向けて具体的な成果を上げている人々がいる。その一つがボランティアによる有用微生物群(EM)の散布活動である。チェルノブイリ原発の被災を受けたベラルーシ共和国国立放射線生物学研究所などによって、微生物が放射能を消失させていることが証明されたのだ。地球全体の生態系が大きく崩れてきている今、人類全体が利害を超えて地球を蘇生させていくことが急務になってきている。そんな時代にこの作品は一つの答えを示し、多くの人々に希望を与えることになるであろう。そして、環境と人間の意識の関係を科学的に示し、地球環境と一人ひとりの意識・日々の生き方がどう結び付くかを明らかにしていく。回想ドラマには、元ジャニーズ男闘呼組の前田耕陽、同じく元ジャニーズで俳優として様々なジャンルで活躍する中村繁之などが登場し、ドラマを盛り上げている。



製作総指揮:白鳥哲 製作:成田健 撮影:大久保礼司 撮影助手:佐藤心 葉山昌堤 照明:近守里夫 照明助手:後藤昂生 録音:久保琢也 美術:本間千賀子 衣装:高橋英治 ヘアメイク:小林佳苗 スチール:松尾成美 助監督:杉山正直 大澤わかな 記録:井上靖子 車両:林田健 制作進行:網井和恵 本石瑠 三浦知子 岡見優香 編集:森隆倫 CG:田中一弘 音楽:黒石ひとみ 宣伝美術:中村嘉宏 協賛:株式会社EM研究機構 地球蘇生プロジェクト映画製作基金 『蘇生II』協力者 製作プロダクション:株式会社OFFICE TETSU SHIRATORI地球蘇生プロジェクト 監督:白鳥哲



地球蘇生
プロジェクト

株式会社 OFFICE TETSU SHIRATORI <http://OfficeTetsuShiratori.com/sosei2/> facebook. OfficeTetsuShiratori

『蘇生II～愛と微生物～』豊橋上映会

日時 2020年1月29日(水) 19:00～
 会場 穂の国とよはし芸術劇場PLAT アートスペース
 会費 前売り1700円 当日 2000円
 申し込み <https://kokucheese.com/event/index/584108/>
 問合せ 090-2576-0922(小杉) 090-4469-1469(橋本)
 主催 にんげんクラブ愛知



豊橋駅南口より徒歩3分



こくちーず にんげんクラブ愛知